

ピングー展

Pingu Exhibition



2021年 2022年
12月24日(金)~1月10日(月祝) 横浜赤レンガ倉庫1号館2Fスペース
 開場時間：午前11時~午後5時(土・日は午後6時まで/入場は閉場の30分前まで)
 *12月24日(金)、25日(土)は午後8時閉場 *1月10日(月・祝)は午後4時30分閉場 *1月1日(土・祝)は開場 *感染症対策を行いながら開催いたします。
 *営業日・開場時間は変更になる可能性があります。*混雑時は、お待ちいただく場合や整理券を配布する場合がございます。
 入場料金：一般 1,300円(1,100円)、大学生 1,000円(800円)、高校生 700円(500円)、
 中学生 500円(400円)、小学生 400円(300円) *未就学児は無料 *()内は前売料金
 *チケット購入の詳細は公式サイトをご覧ください。前売券は、ローソンチケット(Lコード38666)にて12月23日まで販売
 主催：ピングー展実行委員会 共催：横浜赤レンガ倉庫1号館(公益財団法人横浜市芸術文化振興財団) 協力：住友生命保険相互会社

©2021 JOKER



横浜赤レンガ倉庫1号館
YOKOHAMA RED BRICK WAREHOUSE NUMBER 1

Pingu Exhibition

40周年記念
40th
ANNIVERSARY



◀ピング・ピングー
シリーズ5・第25話
『おさわがせピングー』
▶ロビ・ピングー
イラスト画

スイスの映像作家オットマー・グットマンによって生み出された
ストップモーション・アニメーション「ピングー」は、ペンギンの男の子ピングーと
仲間たちが繰り広げるあたたかくユーモアのある物語で、世界中の人々に愛されています。



▲ピングースタジオ
制作の写真メモ
▶絵コンテ
シリーズ2・第23話
『ピングーの幼稚園』
▼オットマー・
グットマン
制作進行
メモ

◀ピングー
シリーズ5・第5話
『ピングーと風』

ピングーは、溢れる元気と好奇心いっぱいのもので、
毎日を楽しんで暮らしています。
決して優等生ではなく個子に乗って叱られたり、
寂しくて泣いてしまったりするピングーの姿に、
大人の私たちが誰しも子供の頃に抱いた
懐かしい思い出が盛り込まれています。



▼ピングー・ピング
シリーズ4・第5話
『ピングーの
サイクリング』



4ピング
シリーズ1・8話
『ピングーの迷子』



▶ピングー
シリーズ5・13話
『ピングーとパパの
つり合戦』



本展では、原作者オットマー・グットマン所縁の資料に加え、
当時スタジオで使われたクレイ人形やジオラマ、絵コンテ、フィルムなど
「ピングー」制作の貴重な資料約400点を一堂に展示。
また、日本で制作された3DCGアニメーション「ピングー in ザ・シティ」より
スペシャル新ムービーなどもあり、親子でワクワク楽しみながら新しい
ピングーの世界を体験することができます。ここでしか見ることのできない
ピングーの新しい魅力を探しに来てください。



ピングーグッズが大集合!
Pingu
Exhibition

*表示価格は全て税込です。
*デザインと価格が変更になる可能性があります。



ぬいぐるみ
ピングーとくま 4,400円
ピングーとうさぎ 3,960円



カリタHASAMI
ドリッパー 3,080円



カリタHASAMI
マグカップ 2,860円



ウォータードーム 3,850円